

宗教講座 「創造への道」 全体テーマ 「信じるとは……」

どなたでも
受講できます



受講料 1000円、当日支払い

申込方法 申込みフォーム(右記QRコード)または
大学HPよりお申込みください



5/25[±]
14:00-15:30

海老原 晴香

白百合女子大学
カトリック教育センター 准教授



テーマ

聖書と伝承の女性たちの物語から 「信じるとは……」を考える

「信じる」とはどのような行為か、たとえばキリスト者は具体的には何を「信じる」のか。この素朴な問いにあらためて向き合ってみると、一般的にイメージされるほどクリアな解答へは導かれません。何かを信じて生きる、とはどのような姿なのでしょう。聖書と伝承の女性たちの物語から考えます。

10/12[±]
14:00-15:30

コンスタンチノ・ゴンニ・カランバ

オリエンズ宗教研究所所長
淳心会司祭



テーマ

信仰に伴う真の幸福

信じることは、時代が変化するにつれ、多くの問いかけにさらされています。信じることによって、人の心のあらゆる不安と憧れは満たされるのでしょうか。そういった現代人に問われる信仰心を探求し、パスカルが「人間の営みはすべて、幸福をつかむことにつきます。」と述べたように、信仰の恵みにおける人間の「真の幸福」の追求について考察します。

7/13[±]
14:00-15:30

釘宮 明美

白百合女子大学
カトリック教育センター 教授



テーマ

呼びかけに傾聴する —— 意義の発見と神との出会い

人はなぜ、疑いつつも信じたいと願うのでしょうか。そもそも信じることの中身をどのようにして知ることができるのでしょうか。「信仰は人生の本質的な意義を把握する態度である」(クラウド・リーゼンフーバー)という観点から、聖書の登場人物を手がかりに自己理解と神理解を深めていくことができると思います。

12/7[±]
14:00-15:30

高山 貞美

白百合女子大学
カトリック教育センター 教授
聖心布教会司祭



テーマ

パウロと親鸞にみる信仰の試練 —— 比較宗教の視点から

パウロは、復活のイエスに出会い、ユダヤ教ファリサイ派から「異邦人の使徒」へ生き方や価値観が大きく変わりました。浄土真宗の開祖親鸞は、アミダ仏への信仰により、自力から他力への道を歩むようになりました。両者の生涯の軌跡をたどりながら、それぞれの「信仰」「信仰の試練」について学びたいと思います。

9/7[±]
14:00-15:30

石井 雅之

白百合女子大学
カトリック教育センター 教授



テーマ

信仰の証し人に目を向ける —— アブラハムをはじめとして

世の中には胸が熱くなる出来事も確かにあります。しかし一方で、悪や不正に翻弄されて不幸のどん底に陥れられる人たちが、幼くしてこの世を去っていく子供や望み絶たれて夭折する若者がいることなどを思うと、それが人の信仰を揺るがすことがあるかもしれません。そんなとき思い起こすべき信仰の証し人たちをご一緒に顧みましょ。

Shirayuri University

開催概要

- ・対面式
- ・会場/白百合女子大学 11号館 クララホール
- ・都合により講座の延期や中止、内容変更等生じる場合がございます。その際には大学ホームページにてお知らせいたします。

問合せ先

社会連携センター

☎ 03-3326-6877

✉ renkei@shirayuri.ac.jp



白百合女子大学
<https://www.shirayuri.ac.jp/>

